

## NEWS RELEASE

各位

2014年3月6日

株式会社 MCA

### 中古携帯電話端末の市場規模、2013年度は173万台、2016年度に333万台へ ～MCA、中古携帯電話・スマートフォン端末の市場予測を発表～

移動体通信・IT分野専門の調査会社である株式会社 MCA (<http://www.mca.co.jp/>) は、中古携帯電話・スマートフォン端末に関する市場動向調査を実施し、その結果をとりまとめました。調査結果の要点は以下の通りです。

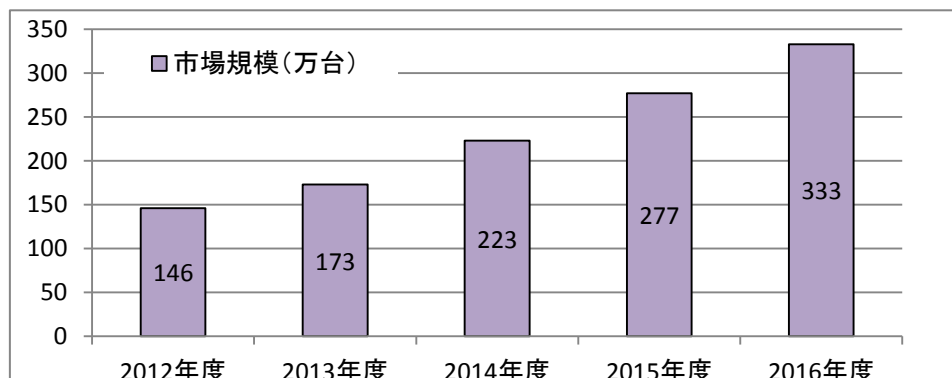
- ・中古携帯電話・スマートフォン端末市場（消費者による中古端末の購入）  
173万台、203億円（2013年度推定）
- ・2016年度には333万台、422億円へ拡大と予測

本調査結果については、調査レポート「携帯・スマートフォンの中古端末市場動向」（本体価格95,000円）として発刊しています。

#### ■調査結果抄録

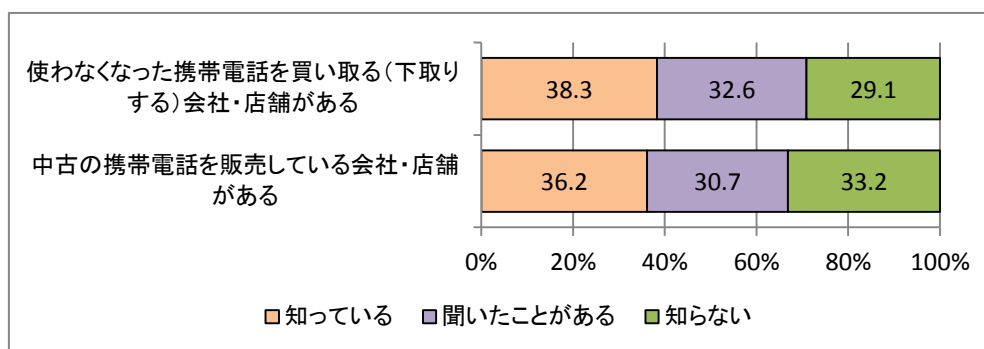
中古携帯端末市場を「国内の消費者による中古携帯電話・中古スマートフォンの購入」と定義し規模を推計したところ、2013年度の中古携帯電話・スマートフォン端末市場は台数ベースで173万台、金額ベースで203億円とみられる。

【中古端末市場規模予測】



ジャストシステムのネットリサーチサービス「Fastask」モニターを活用し、2013年12月に実施した消費者アンケート調査（携帯電話・スマートフォン利用者 7,068 サンプル）によると「中古携帯電話の買い取り」および「販売」に対する認知率はいずれも4割弱だった。中古携帯端末取扱事業者による取扱店舗の増加とTVCMを含めた積極的なPR活動により認知率は今後も上昇するとみられ、消費者による中古端末の売買台数は順調に増加、市場規模は2016年度には333万台、422億円規模になると予測される。

【中古携帯電話に関する認知率】(N=7,068)



現在の市況は、中古携帯電話端末の需要に供給が追いついていない状況となっている。中古携帯端末の販売を行うための在庫が不足しているため、思うように販売店舗を増やせない状態となっている。事業者各社はまずは買い取りを積極化させる戦略を取っており、今年度および来年度も買い取り台数は継続的に急拡大すると推測できる。

また、在庫が積み上がったとしても、iPhoneを中心に中古端末に対する引き合いは海外からも多数届いている状況であり、仮に国内で捌ききれなくても輸出という手を打つことができる環境にある。そのため、事業者が買い取りを抑制する動きは今のところみられない。また、買い取りを積極化させることで在庫不足が解消すれば販売店舗の増加につながることから、結果として販売台数の増加に結びつくと思われる。

今後の市場拡大要因としてはこのほか、「端末の認定や保証などのインフラ整備」「MVNOによる格安SIMカードの台頭」などが挙げられる。

## ■調査概要

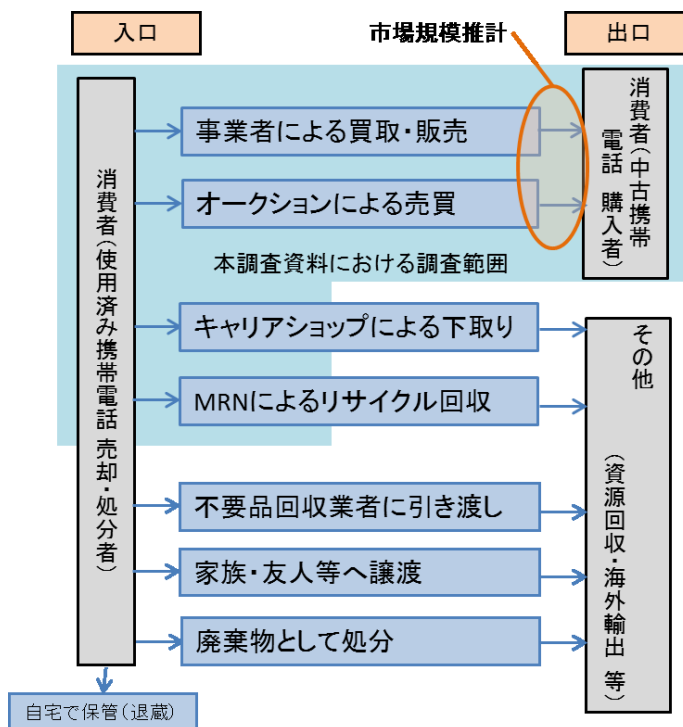
携帯キャリア各社が買い換え促進のためiPhone端末を中心に下取りを行いはじめたことで、利用者のあいだで中古携帯端末に価値があることが再認識されています。以前であればリサイクルないし廃棄されていた端末も、今後買取にシフトしていくとみられています。

一方、ISP を中心に MVNO による格安 SIM 通信サービスのラインナップが充実しており、SIM が使える中古携帯端末への需要の高まりも期待されます。スマートフォンの高機能化も一巡し、中古端末であっても一定の性能を満たしている場合が多くなっています。

このような市場背景により、中古端末を取り扱う店舗が増加しています。レンタルショップや古書店など異業種による取り扱いも増えてきました。

そこで本調査では、中古携帯端末の買取事業者・販売事業者およびその他チャネルへの取材を通じ、中古携帯端末市場の市場構造を分析するとともに、中古携帯端末の購入経験者および買取・下取経験者への消費者調査を実施し、中古携帯端末の利用状況や買取・下取の方法を明らかにします。

#### 【使用済み携帯電話のサプライチェーンと調査範囲】



#### ■調査レポートの目次

- 第1章 携帯電話市場と中古携帯端末市場
  - 1-1 スマートフォン普及状況と携帯電話市場の動向
  - 1-2 中古携帯端末市場の定義

- 第2章 中古携帯端末市場の実態

- 2-1 中古携帯端末の買取・販売の実態
- 2-2 キャリア各社の下取り体制

### 第3章 中古携帯端末市場の実態

- 3-1 ブックオフコーポレーション
- 3-2 ゲオホールディングス
- 3-3 日本テレホン
- 3-4 パステムセゾン
- 3-5 アワーズ
- 3-6 リプロ電子
- 3-7 ウルトラエックス
- 3-8 情報機器リユース・リサイクル協会 (RITEA)

### 第4章 中古携帯端末に関する消費者調査

- 4-1 消費者調査結果総括
- 4-2 中古端末売却・下取り経験者向けアンケート 調査結果
- 4-3 中古端末購入経験者向けアンケート 調査結果

### 第5章 中古端末市場の全体像と将来予測

- 5-1 中古端末市場規模予測
- 5-2 中古端末市場の拡大要因・拡大阻害要因

### 第6章 消費者調査 集計データ

- 6-1 中古携帯電話の購入・売却経験に関するアンケート調査結果
- 6-2 店舗・ネットでの購入経験者向けアンケート調査結果
- 6-3 ネットオークションでの購入経験者向けアンケート調査結果
- 6-4 店舗・ネットでの売却経験者向けアンケート調査結果
- 6-5 ネットオークションでの売却経験者向けアンケート調査結果
- 6-6 キャリアショップでの下取り経験者向けアンケート調査結果
- 6-7 調査票

## ■消費者調査の詳細

#### ◇事前調査

対象者	18歳～64歳。アンケート回答者の性別・年齢構成が日本の人口の性別・年齢構成と同等となるよう、総務省の人口推計データより性別・年齢で回収数割付を実施。
調査実施日	2013年12月12日(木)～12月20日(金)
サンプル数	7,445サンプル(うち、携帯電話所有者7,068サンプル)

#### ◇本調査

対象者	事前調査にて、中古携帯端末を「店舗・ネットで購入」「店舗・ネットで売却」「オークションで購入」「オークションで売却」「キャリアショップで下取り」したことがあると回答した回答者に対して、それぞれ実施。購入経験者200サンプル、売却経験者200サンプル、下取り経験者100サンプルを回収目標数に設定し、事前調査での出現率(経験者の比率)をもとに回収数の割付を行った。
調査実施日	2013年12月20日(金)～12月25日(水)

サンプル数	合計 483 サンプル
◇回収方法 (事前調査・本調査共通)	
株式会社ジャストシステム「Fastask」のアンケートモニターに対するネットリサーチ	

## ■調査レポートの詳細

発行会社	株式会社 MCA
頒価	〔通常版〕 税込 99,750 円 (本体価格 95,000 円) 〔通常版+アンケート調査ローデータ〕 税込 149,100 円 (本体価格 142,000 円)
販売方法	〔通常版〕 印刷レポート & CD-ROM (レポート PDF 版) 〔通常版+アンケート調査ローデータ〕 印刷レポート& CD-ROM (レポート PDF 版+アンケート調査ローデータ)
ページ数	296 ページ

## ■会社概要

株式会社 MCA (MCA Inc.)

設立時期 1993 年 12 月 1 日

代表取締役 天野浩徳

資本金 1,000 万円

所在地 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-8-8 ASK ビル 5 階

事業内容 通信分野に関するコンサルティングやマーケティング事業

- ・カスタムプロジェクト (委託調査) 業務
- ・IT Forecast Report (モバイル/IT 調査レポート) の企画/制作/販売業務

## ■本件リリースに関するお問い合わせ

株式会社 MCA (MCA Inc.)

担当: 天野 徳明 (あまの のりあき)

E-Mail : info@mca.co.jp

TEL : 03-6261-2571

FAX : 03-6261-2572

URL : http://www.mca.co.jp/